

中小企業経営論

担当者 池田 潔

開講時期 前期 単 位 2

●講義の概要

中小企業はこれまで異質多元な存在とされ、またその多くは問題性を有していたことから、中小企業を固まり（中小企業群）としてみる見方が多く、“個”に注目することは少なかった。しかし、中小企業群のレベルアップを図るためにも個々の中小企業が自律していくことが重要である。本講義では中小企業の「自律」をキーワードに中小企業経営のあり方について講義する。

●講義の到達目標

中小企業はわが国企業の99.7%を占める。その中小企業をいくつかにタイプ分けし、タイプ毎の中小企業の特徴を理解するとともに、ビジネスモデル分析を適用することで中小企業経営のポイントを理解する。これらを通じいかにすれば中小企業発展につながるか、自分なりの考えを身につける。

●講義計画

- 第1回：イントロダクション—現代中小企業が抱える諸問題
- 第2回：戦後の中小企業研究とベンチャー・ビジネスの誕生
- 第3回：下請企業の自立・自律化
- 第4回：自律型下請企業のビジネスモデル分析と価格交渉力
- 第5回：地域中小企業の競争優位の源泉
- 第6回：経済のグローバル化と中小企業（1）
- 第7回：経済のグローバル化と中小企業（2）
- 第8回：グローバル化時代の中小企業と産業集積
- 第9回：現代中小企業の金融問題
- 第10回：信用金庫から見た中小企業
- 第11回：中小企業と雇用問題（1）
- 第12回：中小企業と雇用問題（2）
- 第13回：中小企業のイノベーションとMOT
- 第14回：中小企業ネットワークの進化とソーシャル・キャピタル
- 第15回：現代中小企業の自立・自律化と中小企業政策

●成績評価基準と方法

授業への参加状況と発言で60%、レポート40%によって総合的に評価する。

●テキスト又は参考文献

池田潔『現代中小企業の経営戦略と地域社会との共生』ミネルヴァ書房 2018年 5400円

●受講上の留意点

講義の内容について質問ができるよう、予習を怠らないこと。また日頃から問題意識を養っておくこと。